

市川第 20210329-0155 号
令和 3 年 3 月 29 日

報道関係者 各位

街づくり部長 菊田 滋也

市川市役所第 1 庁舎の欠陥について

日頃より、庁舎整備事業にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

この度、第 1 庁舎南側外装のコンクリート製ルーバーに亀裂や破損が発生したことにつきまして、設計・監理を行った株式会社山下設計、及び建築工事を請け負った竹中工務店・大城組特定建設工事共同企業体から発表があり、これを受け、本市 Web サイト内「八幡一丁目一番一号」におきまして、村越市長のコメントを発表しましたのでお知らせ致します。

記

1. 設計・監理、施工者発表資料

株式会社 山下設計

<https://www.yamashitasekkei.co.jp/cms/wp-content/uploads/2021/03/20210329ys-news.pdf>

株式会社竹中工務店

(竹中工務店・大城組特定建設工事共同企業体 代表構成員)

<https://www.takenaka.co.jp/newslog/2021/03/03/pdf/20210329.pdf>

2. 市長コメント

「八幡一丁目一番一号」

<https://www.city.ichikawa.lg.jp/pla03/1111000002.html>

以上

【お問い合わせ先】

街づくり部 新庁舎建設課 課長 品川 貴範

直通電話 047-704-0066 FAX 047-321-6008

市川市役所第 1 庁舎の欠陥について

市川市役所第 1 庁舎の建設において、設計・監理を行った株式会社山下設計及び建築工事を請け負った竹中工務店・大城組特定建設工事共同企業体から、国道 14 号側に設置されたコンクリート製ルーバーに複数の亀裂や破損が発生していることが判明したとの報告を受けました。現在、施工者による応急処置を行い、第三者による原因調査を開始するところです。

昨年 7 月に引き渡しを受けたばかりの新築の建物としては考えられない事象です。また、万が一コンクリート片が落下した場合、歩行者の人命にもかかわる重大な問題であり、到底許容できるものではなく憤りを禁じ得ません。両者に対して強く抗議するとともに、原因の究明と恒久的な対策の実施、安全性の検証を早急に行うよう要請いたしました。

幸い大事に至っておりませんが、市民のみなさまにご心配をおかけしましたことをお詫び申し上げます。一刻も早く本来の姿となるよう強く求め、場合によつては法的措置も辞さない姿勢で対処します。

株式会社山下設計発表資料はこちら

<https://www.yamashitasekki.co.jp/cms/wp-content/uploads/2021/03/20210329ys-news.pdf>

株式会社竹中工務店発表資料はこちら

<https://www.takenaka.co.jp/newslog/2021/03/03/pdf/20210329.pdf>

市川市第1庁舎における南側外装のコンクリート製ルーバーの欠け等について

2021年3月29日

設計・監理 株式会社山下設計
施 工 株式会社竹中工務店
株式会社大城組

株式会社山下設計が設計・監理を行い、株式会社竹中工務店・株式会社大城組の特定建設工事共同企業体により施工した、市川市新第1庁舎(2020年7月竣工)において、本年3月、庁舎南側外装のコンクリート製ルーバーの一部に欠けやひび割れが数か所発生していることが判明しました。市民の皆様をはじめ、多くの関係者の方々にご心配をおかけしたことを深くお詫び申し上げます。

すでに欠け及びひび割れ箇所には応急措置を講じ安全は確保されており、引き続き補修工事を実施する予定です。

ルーバー自体は、建物構造に関係している部分ではありませんが、今後も安心してお使い頂けるよう、市当局のご指導の下、第三者機関による安全性の検証など根本的な原因の究明を図ってまいります。また、それに対する恒久的な対策を検討し、設計・監理者、施工者の責任において是正工事に取り組んでまいります。

なお、この件に対するお問合せは、弊社東関東支店までお願いします。

電話：043-242-0581

e-mail：takenaka-higashi@takenaka.co.jp